

テープ起こし支援ソフト

『ボイスメディア・ライティング』発売のお知らせ

拝啓、貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。株式会社 GING（東京都目黒区）は、テープ起こし支援ソフト『ボイスメディア・ライティング』を5月31日（金）より発売いたします。

講演会や会社の会議などの音声をボイスレコーダーに録音し、その音声を文字に書き起こす「テープ起こし」って結構大変な作業ですよ。この面倒な作業を一気に楽にしてくれるのが「ボイスメディア・ライティング」。どれほど楽になるかといいますと・・・

【通常の場合】

- ①ボイスレコーダーの再生 → 停止
- ②音声を聞き取ってパソコンに文字入力
- ③文字入力が終わったら再びボイスレコーダーを再生

【本ソフト使用时】

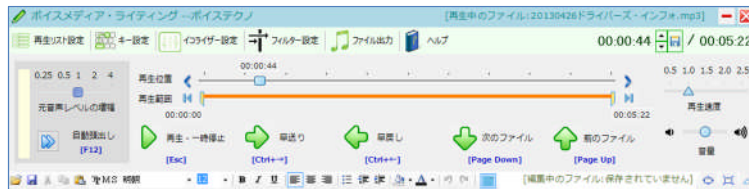
- ①本ソフトを起動し、ボイスレコーダーの音声ファイルを取り込む
- ②キーボードで音声を再生 → 停止
- ③本ソフト上で文字入力。終わったら再びキーボードで音声再生

一見同じような作業に見えますが、いちいちボイスレコーダーを操作しながらパソコンで文字入力するのはかなり面倒です。でも本ソフトを使えばすべてキーボードだけで操作できるので、慣れてくれば通常の数倍のスピードでテープ起こしができるようになります。本ソフトにご興味ございます方は、是非公式サイトから「体験版」をダウンロードしてみてください。フル機能を1週間無料でご使用いただけます。

敬具

■公式サイト URL<http://ging.co.jp/vmw/>

■操作画面



■商品概要

商品名	ボイスメディア・ライティング (ダウンロード版)
発売予定日	5月31日(金)
標準価格	6,090円(税込)
対応OS	Windows 8 / 7 / Vista / XP (64Bit・32Bit 対応)
その他	上記OSが正常に動作するメモリ・HDD 空き容量

※ パッケージ版は近日発売予定。発売の際は公式サイトにて発表いたします。



「ボイスメディア・ライティング」は、テープ起こしを一気に楽にしてくれるソフト。このソフトを使えば、面倒なテープ起こしが楽しくなるかもしれません。そんなこのソフトには、テープ起こしが楽しくなる様々な機能が搭載されております。以下にご説明いたします。

【主な機能】

◆ 音声をキーボードで再生・停止

ボイスレコーダーの再生・停止を繰り返し、その都度パソコンで文字入力するという煩わしさから解放されます。テープ起こしをしたい音声ファイル・動画ファイルを本ソフトに取り込めば、音声の再生・停止・早送り・巻き戻しをキーボードで操作できます。

※対応入力形式・・・音声：mp3 / wma / wav

動画：Windows Media Player で再生できるコーデック

(asf / wmv / wm / asx / wax / wvx / avi / mpg / m1v / mp2 / mpa / mpe / mpv2 / m3u / mid / midi / rmi / aif / aifc / aiff / au / snd)

◆ 再生スピードをコントロール


再生スピードを「0.5 倍～2.5 倍」まで調節できるので、ゆっくり聞きとりながらテキストの打ち込みを進めることもできます。

◆ 元音声レベルの増幅

ボイスレコーダーに録音した音量が大きすぎたり小さすぎたりして聞き取れないところがある場合、本ソフトでは元の音声レベルを「0.25 倍～4 倍」まで増幅し、聞き取りやすくしてくれます。

◆ 自動頭出し

ボイスレコーダーで録音する場合、実際の音声録音が始まる前に数秒間の空白を作ることがあります。でもテープ起こしする際は、この空白部分を飛ばしてしまいたくありません。そんな時、本ソフトでは音声の空白部分を感知し、「自動頭出し」することができます。そうすれば音声流れるまで待たなくても済むのでイライラが少し減ります。



The screenshot shows the software's playback interface. At the top, there are tabs for '再生スピード設定' (Playback Speed), 'キー設定' (Key Settings), 'イコライザー設定' (Equalizer), 'フィルター設定' (Filter), 'ファイル出力' (File Output), and 'ヘルプ' (Help). The main area features a progress bar with a playhead at 00:00:44 out of 00:05:22. Below the progress bar are playback controls: '再生スピード' (Playback Speed) with a dropdown menu (0.25, 0.5, 1, 2, 4), '再生音量' (Playback Volume), '再生ヘッド' (Playback Head), '再生スピード' (Playback Speed) with a slider (0.5, 1.0, 1.5, 2.0, 2.5), '再生速度' (Playback Rate), '再生' (Play), '一時停止' (Pause), '早送り' (Fast Forward), '早戻し' (Fast Reverse), '次のファイル' (Next File), '前のファイル' (Previous File), and '音量' (Volume). A red box highlights the '自動頭出し (F12)' button. A green arrow points from the text box below to this button.

【テキスト入力カススペース】
音声を再生しながら、ここにテキスト入力していきます。
フォントの変更や色の変更などすべてこちらで操作します。
「Microsoft Word」や「一太郎」など、いつも使い慣れたソフトに
文字入力したいという方は、右上の「△」ボタンをクリックすると、
こちらのテキスト入力カススペースを非表示にすることができます。

◆ 自由にキー割り当て

再生・停止・早送り・巻き戻しなど、音声ファイル进行操作するためのキー割り当てを自由に設定することができます。



The 'キー設定' (Key Settings) dialog box shows a table for assigning keys to various functions. The table has columns for '機能キー' (Function Key), 'メインキー' (Main Key), and '設定キー' (Assigned Key). The '一時停止時に自動で巻き戻す秒数' (Auto-rewind time when pausing) is set to 2.0 seconds.

機能キー	メインキー	設定キー
再生一時停止	None	Esc
早送り	Ctrl	→
早戻し	Ctrl	←
次のファイル	None	Page Down
前のファイル	None	Page Up
自動頭出し	None	F12

◆ イコライザー

周波数(50Hz ~ 8KHz) ごとに増減倍率を設定できるので、低音域だけ小さくしたり、高音域を大きくしたりなど、テープ起こししやすい音声を作り出せます。

◆ フィルターの設定

このフィルターを設定すると、雑音の多い講演会の「人の声」だけを聞きとりやすくして「周囲の雑音」を小さくすることができます。



◆ ファイル出力

「wav」形式で音声ファイルを出力することができます。また、ファイル出力する際に「無音部分」をすべて削除して出力したり、始めと終わりの無音部分だけをカットして出力することも可能です。

【販売元】株式会社 GING (<http://ging.co.jp>)
〒153-0042 東京都目黒区青葉台 1-6-39
【問合せ専用アドレス】: info@ging.co.jp
【開発元】: ボイステクノ
(<http://www.voicetechno.jp/index.html>)



記載されている商品名・会社名・サービス名などは、各社の登録商標、もしくは商標です。